

真理子先生の

女性のミカタ

尿道カルンケル

院長
伊藤 真理子

●(いとう・まこと)1986年山形大学医学部卒業。山大病院、篠田病院を経て2005年6月に真理子レディースクリニックを開業。日本産科婦人科学会認定産婦人科専門医。



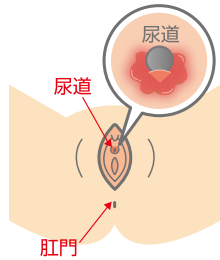
更年期を過ぎた方で、「下着に血がついていた」「排尿後にティッシュで拭いたら真っ赤だった」と来院される方がいらつしやいます。

尿道口が腫れて

そんな場合、子宮がんだり頸管のポリープなど深

刻な病気の可能性もありますが、中年以降の女性の尿道にできる良性腫瘍である「尿道カルンケル」というケースもあります。尿の出口である尿道口の周辺が真っ赤に腫れ、柔らかく出血しやすくなるのが尿道カルンケルです。尿そのものに血が混

じる血尿にはならず、痛みより違和感やムズムズ感に加え、腫瘍が大きくなれば尿が出づらくなる場合があります。



手術が必要な場合も

尿道カルンケルの治療ですが、出血が子宮や膈などからでないことを確認したうえで、下着と擦れないように尿道口に軟膏を塗り、炎症を抑えるための飲み薬を処方します。感染が疑わしい場合

は抗生物質を投与することもあります。

これらの治療で腫れは引きますが、再燃する恐れもあります。繰り返したり、出血が止まらない、尿が出にくい、腫れが大きいった場合などは切除や焼灼といった手術が必要なこともあります。

似た症状の「尿道脱」

尿道カルンケルに似た症状として、尿道内側の粘膜が外側にめくれて赤く飛び出す「尿道脱」があります。やはり出血で来院される方がいらつしやいますが、症状が深刻でなければ経過観察で

様子を見ます。

婦人科に相談を

とはいえ出血ががんのサインになっている可能性も。無用の不安を取り除くためにも、早期発見につなげるためにも、症状があれば婦人科を受診しましょう。

〈産婦人科〉

真理子レディースクリニック

☎023-632-0666 山形市小姓町 6-35

●受付時間
【平日】午前/8時30分～12時
午後/14時～17時
【木曜】午前/8時30分～11時
【土曜】午前/8時～11時

●休診日
日・祝祭日
木・土曜日は午後休診となります。

